

## 資料 補習授業校に関する調査項目

### 学校の目的などについて

1. 「補習授業校の設置目的」をお教えてください。  
また、これまでその目的についてその見直しを行ってきましたか。  
もし行った場合、いつ、どのように変えたかをお教えてください（例えば、帰国対応のみでなく、対象などを広げているかといった点です）。
2. 幼稚部を設置していますか。今後の幼稚部の子どもの数の見通しをどのように把握していますか。
3. 授業科目の選択制を導入していますか。  
している場合、その科目をお教えてください（例えば、国語だけの選択、国語と算数の選択、理科／社会を加える、など）。していない場合、今後の見通しをお教えてください。
4. 習熟度別にクラス編成を行っていますか。あるいは、「目的別」（帰国、日本語習得など）の授業は導入していますか。  
行っている場合、どのようなクラス編成とされているかお教えてください。
5. 現地校で何らかの単位を与えられるための認定を受けていますか。（School District からの Independent Study の認定、あるいは高等部の日本語 AP の認定など）  
受けている場合、どのようなものかお教えてください。
6. あなたは、「補習授業校の良いところ」をどのようにとらえていますか（例えば、日本語力の保持、学び合い、友人関係づくりなど）。

### 教育の内容・方法などについて

7. 各教科の指導目標・内容は日本の学習指導要領に添ったものですか。あるいは貴校独自に設定していますか。  
独自に設定している場合それはどのような基準かお教えてください。
8. 教科書以外に、学習ドリル等の副教材、または学校独自の教材を使っていますか。  
使っている場合、どのようなものかお教えてください。
9. 今後使用するため、独自の教材開発を進めていますか。  
進めている場合、どのようなものかお教えてください。
10. 学習指導要領に添った指導の場合、日本国内の授業内容を 100 とすれば、補習授業校の授業時間数でできることはいくらくらいとお考えですか。おおよその概数で結構です。お答えください。
11. 編入学時にテスト（面接含む）は行いますか。

行っている場合、どのようなテストを行っていますか。また、テスト結果により不可とすることがあるかお教えてください。

12. 進級の可否を判断する基準はありますか。  
ある場合、どのような基準か、また、不可とすることがあるかお教えてください。
13. 卒業、転居・帰国以外の理由で、学校を辞められる子どもは1年にどれくらいいますか。  
いる場合、その理由はどのようなものかお教えてください。
14. 授業実施日の変更について検討したことがありますか。あるいは検討していますか（例えば、平日、あるいは日曜日などに行うこと）。  
検討されている場合、どのようなことかお教えてください。
15. 長期休暇中に夏期講座（補習）などを実施していますか。  
している場合、その日程、内容はどのようなものかお教えてください。
16. 受験指導を行っていますか（小学部、中学部、高等部それぞれでお答えください）。  
行っている場合、どのような資料を使って、どのように指導をされているかお教えてください。
17. 進学ガイダンスや進路相談会など、子どもの進路を支援するための取り組みを行っていますか。  
行っている場合、どのような内容、時期・頻度かお教えてください。
18. 学校行事、イベントを行っていますか。また、これからさらに増やしていく予定はありますか。  
行っている場合、どのような内容、時期・頻度か、また、増やすことを検討していきたいものもお教えてください。
19. 授業でITを活用していますか。例えば、デジタル教科書、タブレットの使用、インターネットによる調べ活動、他の学校との情報交換などです。  
活用している場合、具体的にお教えてください。
20. 子どもが夏休みなどを使って長期に日本に一時帰国する際、「日本の学校への体験入学」を推奨していますか。  
また、日本に一時帰国する子どものうち、どれくらいの割合の子どもが実際に体験入学されているかお教えてください。
21. 現地校の学習内容と関連付けた授業を行っていますか。  
行っている場合、どのようなものかお教えてください。
22. 現地採用教員の質を上げる研修を行っていますか。  
行っている場合、どのような内容、時間・時期・頻度かお教えてください。

### 教員について

23. 教員免許を持った教員、また、日本での教員経験者の割合はそれぞれどのくらいですか。
24. 教員歴の割合はどのくらいですか。  
(若手(概ね3年未満)・中堅(概ね3~10年未満)・ベテラン(概ね10年以上))
25. 貴校における平均勤続年数はどのくらいですか。
26. 普段はどのような職業に就いていますか。
27. 教員を採用する際にどのような選考方法はとっていますか。(面接、模擬授業など)

### 子どもについて

28. 欠席した子どもや授業について行けない子どもへのケアを行っていますか。  
行っている場合、どのような内容かお教えてください。
29. 授業中に個別指導がないと指導内容を理解したり、学習活動を進めたりすることができない子どもがいますか。  
いる場合、どのような課題があり、どのように対応していますか。また、どの学年にどれくらいの割合でそのような子どもがいるかお教えてください。
30. 個別指導が必要な子どもの中で、日本語習得以外のことが理由と考えられる子どもがいますか。  
いる場合、どのような理由と思われますか。また、どの学年にどれくらいの割合でそのような子どもがいるかお教えてください。
31. 落ち着いて座ってられない子どもがいますか。  
いる場合、どの学年にどれくらいの割合でいるかお教えてください。
32. 日常と違うことが突然起こったり、自分の思うようにいけなくなったりするとパニックを起こしやすい子どもがいますか。  
いる場合、何人くらいいるかお教えてください。
33. 相手のことを理解できなくてトラブルを起こしやすい子どもがいますか。  
いる場合、何人くらいいるかお教えてください。
34. 持ち物の整理が苦手だったり忘れ物が多かったりする子どもがいますか。  
いる場合、何人くらい、もしくはどれくらいの割合でいるかお教えてください。
35. 29 から 34 までの子どもがいる場合、どのように対応しているかについてお教えてください。例えば、保護者ヘルパーの活用、補助教員の配置、参加型学習を多く取り入れる、学校カウンセラーを配置し相談活動や授業参観を実施、保護者や副担任による TT、学

習サポートの実施。個に応じた課題や指導過程の工夫、席の配置の工夫などです。具体的にお教えてください。

#### 日本語について

36. 主に日本に帰国する子どもを対象にした特別の教育を行っていますか。  
行っている場合、どのような内容かお教えてください。
37. 主に永住予定の子どもを対象にした特別の教育を行っていますか。  
行っている場合、どのような内容か、また、実施日を変えるといった工夫をしているかお教えてください。
38. 日本語教育に特化した「国際学級」等を併設していますか。
39. 「日本語指導を必要とする子ども」に特別な指導を行っていますか。  
行っている場合、どのような指導を行っているか具体的にお教えてください。
40. 学校として子どもの日本語力を把握していますか。  
している場合、どのような方法を行っているか、具体的にお教えてください。
41. 子どもの日本語力の評価を行っていますか。  
行っている場合、どのような方法で行っているかお教えてください。
42. 子どもの国語力を評価するために学力評価を行っていますか。  
行っている場合、どのような方法、内容、頻度等でされているかお教えてください。
43. 日本語が十分でない子どもの指導について、どのような指導を行っているかお教えてください（例えば、ルビ振り、独自教材、ワークシートの活用、調べ活動、表現活動、個別支援など）。

#### 家庭・地域について

44. 現地の地域との関係について以下の点についてお教えてください。
  - ① 借用校の賃料について
  - ② 借り校舎であることの問題
  - ③ 毎週土曜日に多数の車が来て無断駐車、交通渋滞を起し、近辺の住民の迷惑への対処について
45. 保護者への連絡について何か工夫していますか（例えば、SNS、ブログなど）。  
行っている場合、どのような内容かお教えてください。
46. 保護者同士での連絡について何か手段を提供していますか（例えば、SNS、名簿の配付など）。  
提供している場合、どのような内容かお教えてください。

47. 保護者による課外活動などは行われていますか。  
行っている場合、どのような内容かお教えてください。
48. 高学年の終業を待つ低学年のために宿題を見たり、課外活動をしたりするような「After School Program」などを設けていますか。
49. 家庭学習（宿題）について一定の方針がありますか。また、保護者の日本語力など家庭の状況に応じて、宿題の内容や量、保護者による見届けなどの有無について工夫していますか。  
している場合、どのような内容かお教えてください。
50. 学校としての家庭の補習授業校への期待・ニーズについて把握していますか。  
している場合、その期待やニーズがどのような内容かお教えてください。
51. 他の補習授業校、日本人学校・現地校と連携した取り組みを行っていますか。  
行っている場合、どの学校とどのような取り組みをされているかお教えてください。
52. 授業時の安全対策として、何か行っていることはありますか。  
ある場合、どのようなものかお教えてください。

#### その他

53. 貴校の「課題」をいくつでもあげてください。（財政、教員確保、その他何でも）
54. 貴校では「グローバル人材の育成」のために取り組んでいること、または取り組みたいと考えていることがあればお教えてください。
55. 貴校の「児童生徒数」について、概数で結構ですので次の数字をお教えてください。  
●帰国予定（ ）割＋永住予定（ ）割＋不明（ ）割＝10割  
  
●両親とも日本人（ ）割＋国際結婚／お母様が日本人（ ）割＋国際結婚／お父様が日本人＋国際結婚／両親とも外国人（ ）割＋不明（ ）割＝10割
56. 貴校の児童生徒の「平均在学年数」について、概数で結構ですのでお教えてください。  
●帰国予定者（ ）年 永住予定者（ ）年
57. 貴校の児童生徒の「(いわゆる)学習塾に通われている割合」について、概数で結構ですのでお教えてください。  
●帰国予定者（ ）割 永住予定者（ ）割

以 上